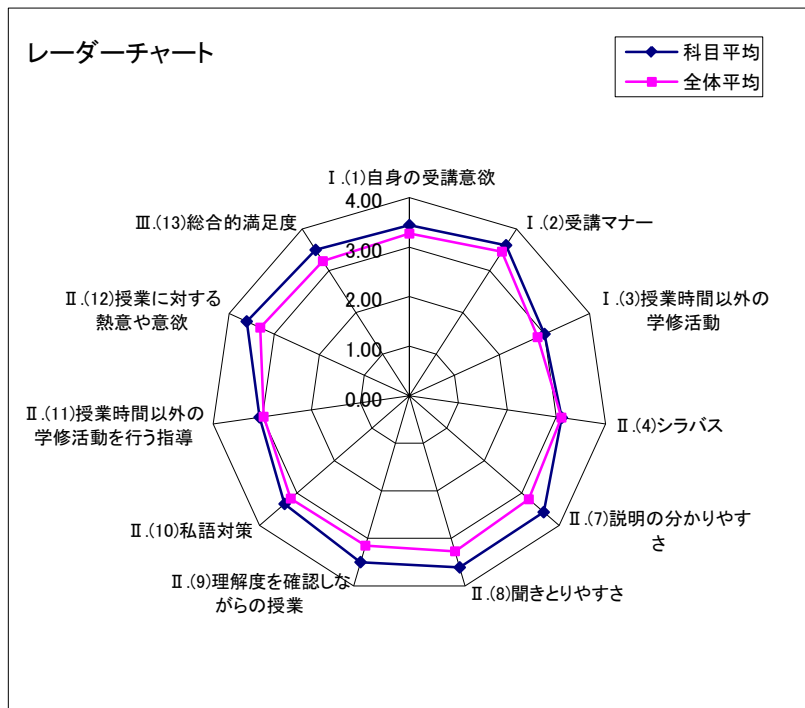
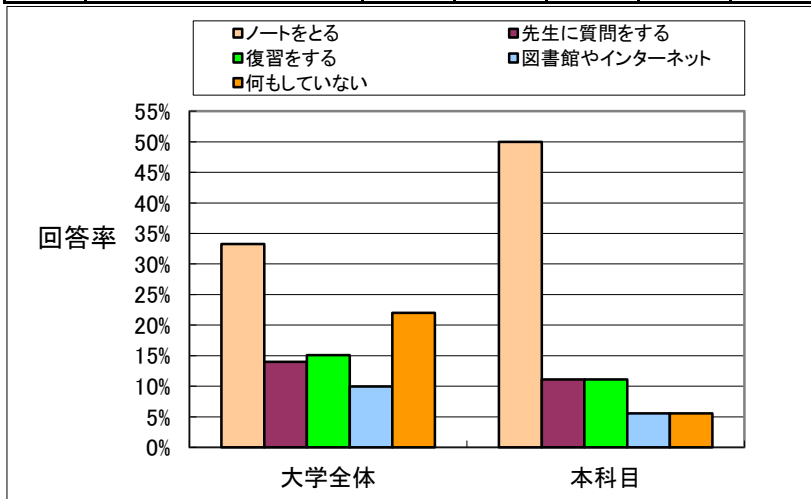


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

＜※複数選択可項目＞	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	0.50	0.11	0.11	0.06	0.06



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.44	3.27
	I.(2)	3.61	3.46
	I.(3)	3.00	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.11	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.59	3.19
	II.(8)	3.61	3.27
	II.(9)	3.50	3.15
	II.(10)	3.33	3.17
	II.(11)	3.06	2.97
	II.(12)	3.61	3.31
	総合評価	III.(13)	3.50

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.35	3.19
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.40	3.17
II.(4)~(12)		
総合評価	3.50	3.23
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	4335
科目名	リスクマネジメント I □リスクマネジメント
教員名	

①授業計画の達成度について
 シラバスに記述した授業計画の通りに実施した。15回を3つに区分し、それぞれの区分ごと授業内容にまとまりをつけて、3回の確認テストを実施した。学習の達成目標および難易度については、アンケート結果を見るかがり、ほぼ適切であったようだ。欠席者の数も少なく、授業の継続性も確保されたので、リスクマネジメントの概要を理解してもらえた。実際、履修登録者の全員が単位を取得した。

②授業の進め方について
 毎回の授業では、必修課題を提示して、学生は教員と対話的に授業に参加することで、レポート課題を完成していった。自分で作成したレポートとノートは、確認テストを受けるときに参照できる資料とした。このことがアンケート結果のノートをとる比率の高さに反映されていると思われる。授業の進め方については、アンケートの設問7, 8, 9, 10の結果を見ると、ほぼ適切であったようだ。ただし、授業者の実感としては、学生が集中して思考を展開する時間を90分のうちにどれくらい実現できているかが問われると考えている。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 これからの専門科目の授業では、知識を学習するだけでなく、学習した知識をもとにした現実問題の議論や、学習した知識を活用した事例研究を取り入れる必要があると考えている。個人的には、実社会での実務経験に乏しくため、具体的な事例を自分の経験として取り上げることにはできないのだが、それは致し方ないとしても、事例集などの文献を参照して、物語を構成して話ができるようにすることを課題としたい。